

日本語の部

プログラムリーダー 五十嵐 起久代（岡山）

	氏名（クラブ）	カテゴリー	論題	題目
1位	豊川三千代（城北）	楽しませる	未来	想定内・想定外
2位	立石峯子（京都）	鼓舞する	忘れ物	無言のメッセージ
3位	則末美都子（三田）	鼓舞する	これから私	相棒はノンちゃん

優勝者スピーチ

題目：未来 題目：想定内・想定外

かれーですね！　かれーです。でもここが！　いえ、かれーです。

これは、レストランでカレーにしようか、はたまたシチューにしようかと迷っている時の会話ではありません。



私たち夫婦は、毎年夏に1泊泊りの人間ドックにはいります。

その最終日に分かる範囲内での検査結果を先生から伺っている時の会話なのです。CT、エコー、レントゲンでの写真が、後ろからライトの当たるパネルに10枚ほど貼られております。1枚1枚写真の説明を受けるのですが、「この胃のひだはそうですね、加齢によるものです。この食道のちょっと狭くなっているところ、まあ、大丈夫でしょ。加齢によるものです。」「でも先生、私時々胸がキュッと痛くなるのですが心臓でしょうか」と申しますと「いやあ、この心電図や写真で見る限りでは何も見当たりません。加齢によるものですね」と加齢、加齢の連発で、何の改善策も教えていただけず、全て加齢でかたづけられたのです。ITCで評価を学んで欲しいとさえ思った程でした。

年の頃は40歳半ばの若い先生でした。今までの先生の様に「年齢の割には内臓は綺麗ですよ！総コレステロールが高いのも善玉が多いので数値が高くなるのです。心配はいりません。薬もいりませんよ」等と想定内のお答えを期待しておりました。

ところが、この加齢連発の先生は、きっと心の中では、この様に思ってらっしゃるに違いないと感じたのです。それは、「毎年、毎年ドックいりして、健康ばっかりきずかって、こんな老人が増えるから若者達の税金が使われるのだ」と。

私のひがみでしょうか！「アーモもこの様に思われる時が来たのか」と思ったその時、胸の中に重石をドーンと落された気持ちがし、又それをまるめてポイッと捨てられる様な何とも言えない寂寥感に襲われたのです。

私の未来までも存在までも否定された気持ちがしたのです。この様な気持ちになったのは、生まれて初めてで、本当に想定外のことでした。

年齢を重ねるという事は色々な事が起こってまいります。

先日もパソコンのコードに足をひっかけ、平衡感覚を失いころび、これが誘引となり50肩になった事。この平衡感覚の欠如は、加齢に伴い脳からの指令が足の筋肉に伝わらなかったとの事。又大切な2つの約束を、何の疑いもなく、平気でオーバーブッキングしてしまった事。事前に注意を受け事なきを得たのですが・・。アーモの脳はどうなっているのだろう！テレビで宣伝していましたボケの相談窓口に電話をしてみようと、真剣に考えたほどでした。

この様な考えになるなんて、想定外の事でした。

さて、2020年には日本人の4人に1人が65歳以上になるといわれております。

生き方上手の著者、日野原先生は「長生きを恰好悪く思う若者達は、彼らの目には老人が魅力的に映っていないからだ。彼らの輝く様な若さに負けないくらい老人達が輝いていたら、おそらく答えは違ってくるでしょう。

あんな風に歳を重ねられたらステキだわ、と若い人のモデルになる様な生き方をしたいものです。こうなりたいと思う生き方のモデルを捜しモデルに学びなさい。モデルとは、暗闇を照らす一筋の光の様なもの。そしてその人に1歩でも近づき超える為には何をすれば良いかと頭を働かせなさい」と。

私はこの言葉を拝見し、思わず「そーだ！私の周りには、このITCの中には、この様に歳を重ねていきたいと思える希望の星の方々が沢山いらっしゃるではないか。あの情熱溢れるパワー、カリスマ性、オーラ、動じない自身、そして暖かい人間性。そーだ！の方々をモデルとして1歩でも近づき学んでいこう」と気づいたその時、私の未来に一筋の光が差し込んだ様な熱い思いがこみ上げてきました。

たった一人しかない自分を、たった一度しかない一生を、本当に生かさなかったら、人間うまれてきた甲斐がないじゃないか（山本有三）この言葉も思い出し、情熱がふつふつと沸いてまいりました。ポジティブな自分を取り戻した安堵感がありました。この気持、想定内です。

希望の星の方々をお手本に、なりたい自分という目標をもって、楽しく学び、ますます輝いて未来に向かい、背筋をピーンと伸ばし真っ直ぐ歩いていると、誰かの心を捉え、私が誰かの生き方のモデルになれたらどれ程幸せな事でしょうか。

好きな言葉に、20代は美しく、30代は強く、40代は賢く、50代は豊かに、60代は健康に、70代はしなやかに、80代はつややかに、90代は愛らしく、そしていぶし銀の様な美しい100歳へ（女の一生より）

なんと美しい言葉でしょう！

何か息子達の声が聞こえてくる様です。「お母さん、ええかげんにしといてや」と。この言葉、想定内？ 想定外？